施工説明書

INAX

キッチンディスポーザー

ランドミル

BNF−100

商品の機能が100％発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお、施工完了後、この施工説明書を「ご愛用フォルダー」に入れてお客さまにお渡しください。

必ずお守りください（安全上のご注意）
この安全上の注意をお読みの上、正しく取付けをしてください

- ここに示した注意事項は、「⚠警告」、「⚠注意」に区分しています。誤った取付けをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつくものを ⚠警告 の欄に記載しています。また ⚠注意 の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも施工者及び使用者の安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- 取付工事完了後、試運転及び各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。
- 本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように、大切に保管し、取付工事完了後お引き渡し時にお客様にお渡しください。

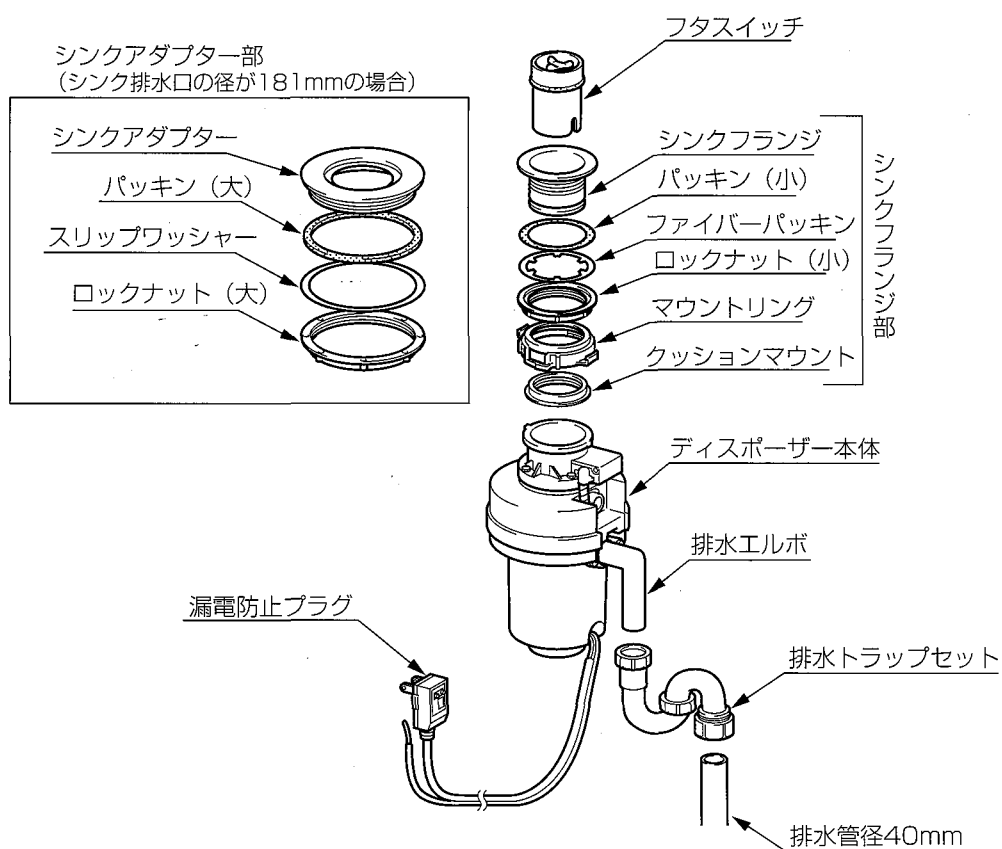
⚠ 警告

取付けは施工説明書に従って確実に行ってください。

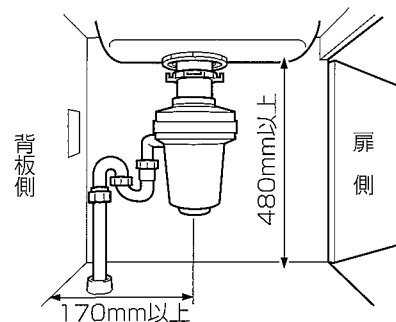
- **電気工事は「電気設備基準」ならびに「内線規定」に準じ電気工事登録業者に依頼し施工してください。**
  ※電源回路容量不足や施工不備があると感電・火災の原因になります。
- **粉砕室部以外を水につけたり水をかけたりしないでください。**
  ※ショート・感電の恐れがあります。

⚠ 注意

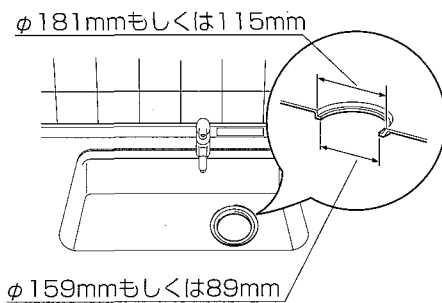
- **アース工事を行ってください。アース線をガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。**
  ※アースが不完全な場合は感電の恐れがあります。
- **交流100V以外では使用しないでください。**
  ※火災、感電の恐れがあります。
- **排水部品の接続は確実に行い、通水確認してください。**
  ※接続が不完全な場合、漏水の恐れがあります。

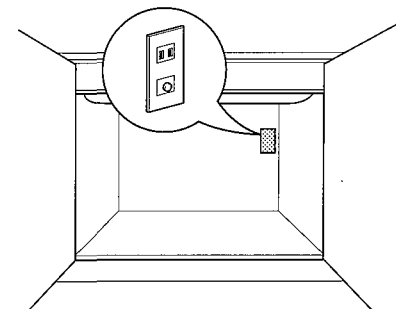
●商品図

●施工前のご注意

●取付スペースの確認

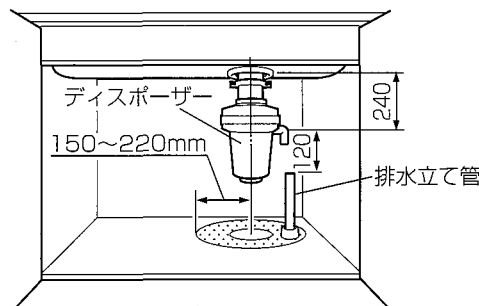
本体（直径220×420mm）設置スペースに加え配管スペースが必要となります。シンク下部に右図のようなスペースを確保できることを確認してください。

●取り付けるシンク排水口の確認

取付可能なシンク排水口形状は右図の通りです。
※シンク排水口の形状・寸法により取り付けられない場合がありますのでご注意ください。
当社システムキッチンのシンクの場合は、全てに取り付けることができます。

φ181mmもしくは115mm
φ159mmもしくは89mm

●電源およびアースの確認

電源はAC100V、10A以上が必要です。本品を設置するシンク用ベースキャビネット内に、アース端子付コンセントを設け、これに電源電線・アース線を配線しておいてください。
※本品の電源コード長さは約1.5mです。コードの届く範囲内にコンセントを設けてください。

- 電気工事・アース工事は全て「電気設備基準」ならびに「内線規定」に準じて行ってください。
- 万一の感電事故防止のためアース工事（第3種設備工事）は必ず行ってください。
- アース線はガス管・水道管・電話用のアース線には絶対に接続しないでください。
- 取付工事が完了するまで漏電防止プラグをコンセントに差し込まないでください。

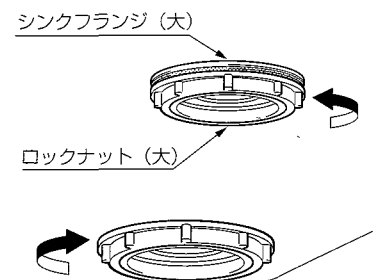
●排水口の確認

ディスポーザーの排水エルボ芯より120mm下がった位置が配管上端になるように右図の範囲で排水管を立上げておきます。（排水管径は40mm）

●施工方法

※日商岩井、長谷工様向け（BNF-100-B）については工場にてシンクアダプターとフランジが組付けてあります。

1. 下準備（シンク排水口の径が181mmの場合のみ）

①シンクアダプター部からロックナット（大）を緩めて外し、パッキン（大）とスリップワッシャーも外します。

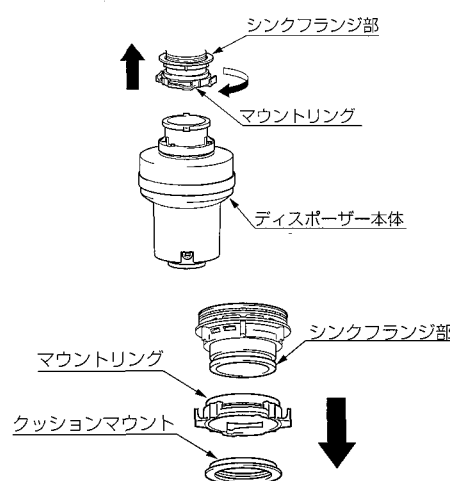
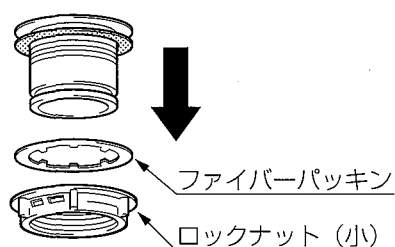
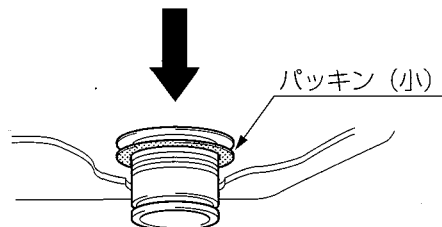
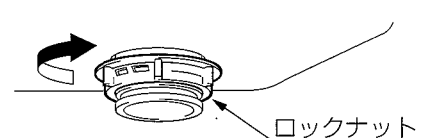
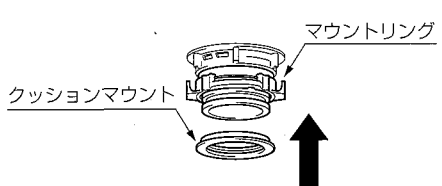
②パッキン（大）をシンク排水口へのせ、シンクアダプターをシンク排水口上部から差し込んで、スリップワッシャーをはめロックナット（大）で締め付けます。
（専用工具 HG-1A/別途手配）

2. シンクフランジ部の取付け

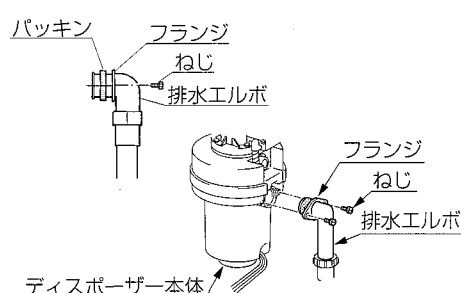
①マウントリングを緩めて、ディスポーザー本体からシンクフランジ部を外します。

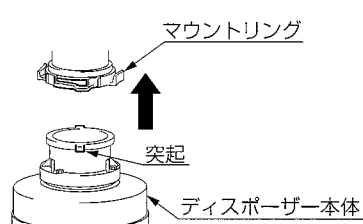
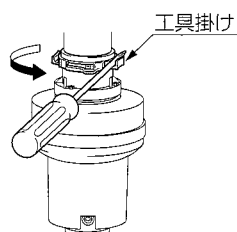
②クッションマウントを外して、シンクフランジ部からマウントリングを外します。

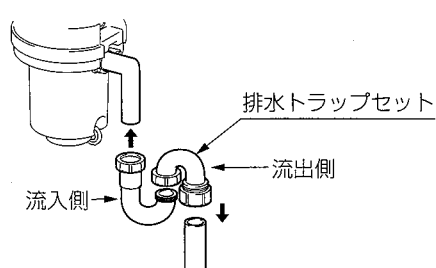
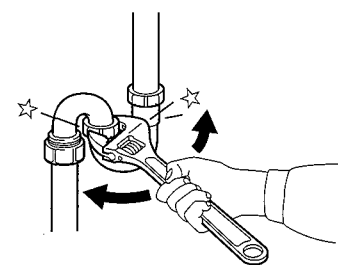
株式会社INAX

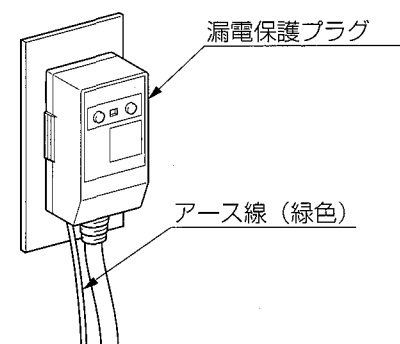
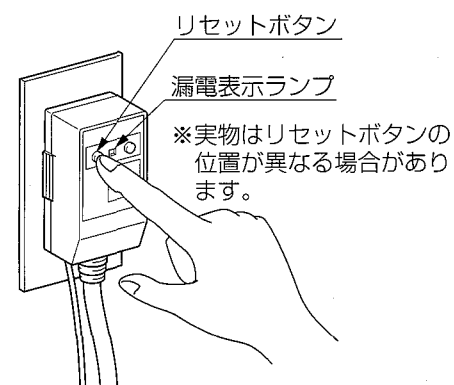
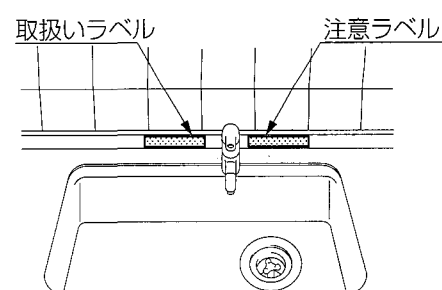
本　　社 ☎0569-35-2700　北海道支社 ☎011-271-1713　東北支社 ☎022-301-1701　首都圏統括支社 ☎03-5541-7111
関東支社 ☎048-668-1177　甲信支社 ☎0263-36-2166　中部統括支社 ☎052-201-1717　北陸支社 ☎076-264-1710
関西統括支社 ☎06-6539-3500　中国支社 ☎082-223-1710　四国支社 ☎087-821-1701　九州支社 ☎092-282-3154

PKU-0012 (99102)

③シンクフランジ部からロックナット（小）を緩めて外し、ファイバーパッキンとパッキン（小）を外します。

④シンク排水口へパッキン（小）をのせてからシンクフランジを差し込みます。

⑤下からファイバーパッキンを差し込み、ロックナット（小）で締め付けます。
（専用工具 HG-2A/別途手配）

⑥マウントリングをシンクフランジに差し込んでから、クッションマウントの溝をシンクフランジにはめ込みます。

3. 排水部品の取付け

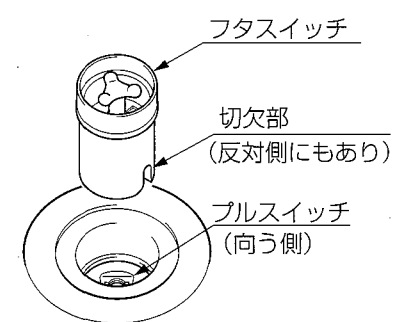
①排水エルボにパッキンをはめて、フランジとねじでディスポーザー本体に取り付けます。

4. 本体部の取付け

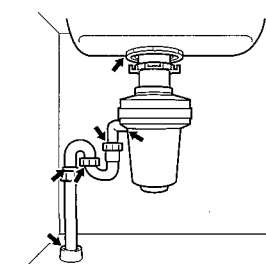
①ディスポーザー本体上部の突起を、マウントリングの切り欠きにはめます。

②ディスポーザー本体を支えたまま、工具掛けにドライバーなどを掛けマウントリングを矢印の方向へいっぱいまで回します。

5. 配管との接続

①排水トラップセットを分割し、流入側と流出側を別々に取付け、仮締めします。

②最後に中間スリップジョイントの位置を合わせ、本締めします。この時、工具が回せるようにディスポーザーとトラップの向きを調整してください。

6. 電源の接続

①アース端子付きコンセントに、アース線を接続し、漏電保護プラグを差し込みます。

※漏電表示ランプが点灯していれば漏電保護プラグのリセットボタンを押し、通電状態にします。

7.「注意ラベル」「取扱いラベル」をディスポーザーから最も近いカウンターバックガード部分に張ってください。

●引渡前の確認

1 作動の確認

蓋スイッチを右に廻し、止まった位置で押し込み15秒ほど運転します。
始動時に「カチッ」という金属音がしたあと、モーター回転音がします。
騒音・振動は小さな掃除機程度です。
止める時はフタスイッチを引き上げます。

2 水密性の確認

水道水をいっぱいに流しながら、ディスポーザーを15秒間ほど運転します。
接続箇所（➡部分）に漏水がないことを確認してください。

異常がある場合は取扱説明書の「故障かな？と思ったら」を参照してください。

●お客さまへの説明

取扱説明書に従って商品説明をしてください。
取扱説明書・保証書と共にこの施工説明書も必ずお客さまにお渡しください。